

子供たちと味噌作り体験

7月20～21日、高山生活研究グループの小川倭子さん達は親子で味噌づくり体験を行いました。体験は2日間行われ、1日目は麦や大豆、麴などの原材料を混ぜる体験、2日目は1日寝かせたものを味噌にする作業の体験を行いました。子供たちは味噌作りの過程や使い方などを学びながら、嬉々として作業に取り組んでいました。

参加した子供たちは「給食で食べている味噌を自分たちで作ったんだと思うと嬉しかった。勉強になった。」と感想を述べていました。

高山生活研究グループでは随時、会員を募集しております。興味がある方はぜひご参加ください。



高山准看護学校 52期生戴帽式

10月3日、高山准看護学校 52期生の戴帽式が町文化センターで行われました。

戴帽式は病院実習に臨む前に看護師を志す者の職業に対する意識を高めるための儀式です。52期生10名は、家族や関係者が見守る中、真新しいナースキャップを付けてもらい、実習に向けて気持ちを新たにしました。その後、ナイチンゲール像のキャンドルから灯を受け取り、医学に携わる看護師としての必要な考え方、心構えを示したナイチンゲール誓詞を暗唱しました。

お礼の言葉を代表で述べた東 亜美さんは「患者様に寄り添い、支え、思いやりのある心を持ち、信頼される看護師を目指します。」と目標を話していました。

